



いきいき集会 ～給食委員会～

今日2月1日(木)のいきいき集会は、給食委員会が発表しました。実は先週予定していましたが、学校はインフルエンザ等が多く、今日に延期し、しかも体育館からZoomに変更と、給食委員会の皆さんには、急な対応をしてもらいました。

給食委員会の常時活動は、大きく分けると3つあるそうです。

一つ目は、次の日の献立を黄色(エネルギーになる)・緑(体の調子を整える)・赤(血や肉や骨になる)の3つの栄養素の働きに分けて、次の日の給食に出る食材をカードで黒板に貼ってくれます。二つ目は、給食当番や給食の先生方の後片付けの手伝いです。①大きいおかずの食缶や箸、お盆の片付け ②ご飯・パンの入れ物の片付け ③牛乳パックの片付け ④残さいの重さを図る 三つ目はひごまるデーの紹介です。ひごまるデーの日には、熊本市で採れる食材が使っており、その食材について毎月楽しく紹介してくれています。

その他にも給食委員会では、給食のシンボルキャラクターの名前募集や新聞紙でゴミ箱作りをしてくれています。今回の動画の中では、給食王と帯西ミルクキングが登場して、楽しく牛乳パックの片付け方を教えてくれました。ミルクキングが笑顔になるために、牛乳パックは①しっかり洗って牛乳の匂いを無くす ②できるだけ平べったく畳む ③カゴに揃えて並べる ということを周知してくれました。さらに給食を返す時間帯についても、食器や残食を13時15分までには返して欲しいというお願いがありました。みんなで時間を守って、給食室の動きに支障がないようにしたいと思いました。

最後のおさらいクイズでは、ご飯の残食についてのクイズがありました。本校ではご飯の日には約3kgの残食があり、これは一人あと6g食べると、残食が無くなるということを知って、驚きました。

感想交流では、1年生の子供は「🍌『帯西グリーン』の心が伸びました。それは、クイズが(みんなと)楽しくできたからです。」、3年生の子供は「🍅『帯西レッド』の心が伸びました。それは、給食を残さず食べようと思ったからです。」、5年生の子供は「🍅『帯西レッド』の心が伸びました。それは、委員会の皆さんや給食をつくってくださる先生方が頑張っているのを見て、私も給食を残さず食べようと思ったからです。」と感想を述べました。それに対して給食委員長は「皆さんに給食の注意事項やありがたみが伝わって、嬉しいです。今日から実践していきましょう。」と応えていました。給食委員会の皆さん、急な変更にも立派に対応し、さらに食への関心を高めてくれてありがとうございました。

